

身障協会事務局通信〔第269号〕

平成31年2月26日

1 芸術・文化事業のご案内

◆「ふれあいアートステーション・ぎふ」応募作品展及び大賞表彰式 <担当：山田>

「ふれあいアートステーション・ぎふ」では、今年度のアート大賞表彰式及び、応募作品の展示を下記のとおり開催しますので、多数の方にお出掛けいただきますようご案内申し上げます。

- ・会場：ぎふ清流文化プラザ1階 文化芸術県民ギャラリー（岐阜市学園町3-42）
- ・期間等：応募作品展 平成31年3月20日（水）～27日（水）
大賞表彰式 平成31年3月21日（木・祝）14時00分～

2 岐阜県の新規事業の紹介

◆平成31年度障がい福祉関連の新規主要事業について（一部抜粋）

I 安心して暮らせる社会環境づくり

■福祉のまちづくりの推進

新1 パーキング・パーミット制度導入事業費（28,400千円）（地域福祉課）

- ・障がい者等用駐車場の適正な利用を図るため、障がい者等用駐車場を利用できる対象者の要件を設定し、利用証を交付する「パーキング・パーミット制度」を導入し、制度の普及啓発に取り組む。

■ぎふ清流福祉エリア等の整備

新2 岐阜県立障がい者職業能力開発校整備等事業（39,724千円）（労働雇用課）

- ・「ぎふ清流福祉エリア」において、平成32年4月に開設予定の岐阜県障がい者総合就労支援センター内に設置する「岐阜県立障がい者就業能力開発校」の開校に係る準備を推進（平成32年4月開校予定）。

■情報環境の整備

○岐阜県手話言語の普及及び障がいのある人の意思疎通手段の利用の促進に関する条例の推進及び意思疎通支援の充実

新1 本会議中継手話通訳導入等事業費（4,847千円）（議会事務局議事調査課）

- ・岐阜県議会活性化改革検討委員会の中間答申に基づき、「岐阜県障害のある人もない人も共に生きる清流の国づくり条例」の趣旨に沿い、また、議会活動の一層の透明性向上を図るため、平成31年第1回定例会から本会議中継における手話通訳を導入する等、手話等による情報発信や手話言語の普及を図る。

○障がい者の情報リテラシーに対する支援

新5 視覚障がい者ICTサポート事業（1,478千円）

- ・厚生労働省が示す「障害者ICTサポート総合推進事業」に基づき、地域の視覚障がい者が「サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）」を利用する際などに必要となるICT機器の活用を支援するために以下の事業を実施し視覚障がい者の社会参加を促進する。

■福祉人材の確保支援と育成

新1 福祉の仕事就職県外ミニフェア開催費（314千円）（地域福祉課）

- ・福祉の仕事就職フェアを愛知県の福祉系大学でミニフェアとして実施

新2 障がい福祉人材育成・資質向上事業費（32,394千円）

- ・障がい者に対する専門的支援の技術を有する人材を養成し、その質と量を確保するため、各種研修を実施する。

- ・平成31年度においては、国によるサービス管理責任者等研修カリキュラムの変更を踏まえ、更新研修を新設する等、大幅に拡充して実施。

II 社会参加を進める支援の充実

新9 農福連携推進活動事業費（2,000千円）（農業経営課）

- ・岐阜県農業大学校において、障がい者と農業者の橋渡しを行い、農福連携を推進する人材育成講座を実施。
- ・農福連携全国都道府県ネットワークと連携し、各都道府県との情報共有・協働活動を実施。

新10 障がい者就労オフィス設置費・運営費（15,286千円）（教育総務課）

- ・岐阜県総合教育センター内に障がい者就労オフィスを設置し、「公務職場」における働く場を提供。
- ・オフィスでは、岐阜県総合教育センターにおける業務のほか、週に3回程度、岐阜・西濃・中濃地域の県立学校及び市町村立等学校に出向き、校務補助を実施。

■芸術・文化活動等の充実

○障がい者の芸術・文化活動の振興

新1 障害者芸術・文化祭サテライト開催事業費（5,778千円）

- ・新潟県で実施される全国障害者芸術・文化祭と連動して、障がい者の芸術・文化祭を開催。

III 日常生活を支える福祉の充実

■障がい者の地域生活支援

新1 第3期障がい者総合支援プラン策定に向けたニーズ調査（2,954千円）

- ・第3期障がい者総合支援プラン（平成33年度～35年度）の策定に向け、県内の障がい者の将来の生活ニーズを把握するための調査を実施。
- ・福祉サービスを利用する障がい者に直接寄り添って支援している相談支援専門員が、当該利用者に係る計画相談やモニタリングを行う場を活用し、聴き取りにより実施。

IV 質の高い保健・医療提供体制の整備

■障がい児者に対する医療と福祉の連携による支援の充実

○重度障がい・医療的ケア児者支援の充実

新1 在宅重度障がい児者等実態調査事業費（4,800千円）福祉連携推進課）

- ・県内に在住する在宅の重度障がい児者等（医療的ケア児を含む）の生活実態や支援ニーズを把握し、今後の支援策等の充実に向けた基礎資料とするため、実態調査を実施。

3 その他

◆日程の変更について

先月掲載しました日程を以下のとおり変更しましたので、修正いただきますようお願いします。

○岐阜県身体障害者福祉協会評議員会 平成31年3月25日（月）

↓

平成31年3月28日（木）

○「ふれあいアートステーション・ぎふ大賞」表彰式 平成31年3月24日（日）

↓

平成31年3月21日（木・祝）

とびっくす

◇「農福連携事業」の現状について

岐阜県では、農業分野における障がい者等の就労を推進するため、農業政策機関、農業団体、障がい者団体などをつくる「岐阜県農福連携地域ネットワーク会議」を設置し、農福連携を推進しています。

この度、平成30年度第1回の会議が開催され出席しましたので、主な内容をお知らせします。

【ぎふアグリチャレンジ支援センターの取組】

■障がい者農業参入チャレンジ事業

- ・農作業の受委託を進めるため、農業者と障がい者施設をそれぞれ訪問し、マッチングを実施
- ・H31.1.31までに11件の契約が成立した。

■農の雇用モデル支援事業

- ・農業者の障がい者雇用に向け、障がい者の一時的雇用に対して、その賃金や施設整備・機器導入に対する助成を行っている。
- ・A型B型事業所7施設が対象となった。

■障がい者農業参入チャレンジ事業

- ・障害者農業就労支援サポーターを障がい者施設に派遣し、施設における農作業の技術指導及び作業補助を行っている。(派遣実績：3施設(土岐市・関市))

◇「(仮称)ぎふ清流おもいやり駐車場制度(パーキングパーミット制度)」について

岐阜県では2019年秋にパーキングパーミット制度の導入に向けて準備を進めています。

「パーキングパーミット制度」は、障害者等用駐車スペースを利用できる対象者の範囲を設定し、条件に該当する希望者に地域の協力施設で共通に利用できる利用証を交付するものです。

この利用証により、駐車車両を識別し、不適正な駐車を抑止して、必要な方が駐車しやすくすることを目的としています。

- ◆駐車の種類
 - 1 車椅子用駐車場(幅員3.5m以上)
 - 2 おもいやり駐車場(仮称)(幅員2.5m以上3.5m以下)
- ◆利用証の種類
 - 1 車椅子用(移動の際、車椅子を常時使用する者)
「車椅子用駐車場」及び「おもいやり駐車場」の優先利用ができる
 - 2 車椅子以外の歩行困難者用
「おもいやり駐車場」の優先利用ができる
- ◆交付対象者 身体障がい者、要介護高齢者等、知的障がい者、精神障がい者、難病患者、妊産婦、けが人等
- 今後の予定
 - 4月～ 駐車場登録申請 開始(商業施設等からの駐車場登録)
 - 7月～ 周知・啓発活動(チラシ・ポスターの配布、街頭啓発)
 - 10月～ 制度開始(交付申請受付開始)

申請先や申請方法等、詳細が決まり次第ご報告いたします。

4 今後の主な日程について (3月)

3月	2日～3日	青壮年部リーダー研修会	大垣市：ドリーム・コア等
	6日(水)	岐阜県身体障害者福祉協会正副会長会	岐阜市：県福祉会館5南会議室
	7日(木)	岐阜圏域障害者相談員等ブロック研修会	岐阜市：OKBふれあい会館
	13日(水)	岐阜県身体障害者福祉協会理事会	岐阜市：県福祉会館6階研修室
	21日(木・祝)	アート大賞表彰式・研修会	岐阜市：ぎふ清流文化プラザ
	28日(木)	岐阜県身体障害者福祉協会評議員会	岐阜市：県福祉会館6階研修室

問い合わせ先	岐阜県身体障害者福祉協会	Tel 058-273-1111	(内線 2534・2535・2543・2544)
	岐阜県障害者スポーツ協会	Tel 058-273-1111	(内線 2540～2542)
		Fax 058-273-9308	(両協会共用)